

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第25回定例会 (平成26年9月定例会)

平成25年度決算 …………… 2	常任委員会所管事務調査 …………… 14
決算特別委員会 …………… 4	議員活動報告 …………… 15
健全化判断比率の結果・議案等の審議 … 6	編集後記 …………… 16
一般質問 (6人) …………… 8	

議会広報
平成26年11月
第13号

第46回 町民運動会



平成26年9月28日、
ひばり野公園陸上競技
場を会場に全14チーム
が優勝目指してがんば
りました。

借金 187億6279万円 貯金 31億2583万円

9月定例会は、9月11日から17日までの7日間の会期で開催しました。

6人の議員が一般質問を行ったほか、議会から1件の案件、町長から決算認定や補正予算、条例改正など17件の議案と4件の報告、請願1件と陳情1件が提出されました。

また、平成25年度の決算については議員全員で構成する決算特別委員会を設置して審査を行いました。

各会計の決算状況

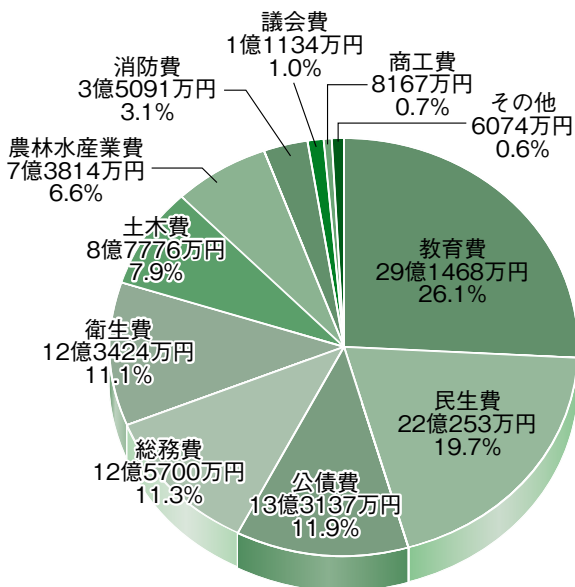
会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	114億2392万円	111億6038万円	2億6354万円	
特別会計	後期高齢者医療	4億 692万円	4億 211万円	481万円
	国民健康保険	25億8549万円	25億2979万円	5570万円
	介護保険	23億1185万円	21億6894万円	1億4291万円
	下水道事業	4億4624万円	4億4495万円	129万円
	農業集落排水処理施設事業	1億5143万円	1億4921万円	222万円
	簡易水道事業	9178万円	8253万円	925万円
	住宅用地造成事業等	1905万円	1264万円	641万円
	ケーブルテレビ事業	2766万円	2624万円	142万円
病院事業会計	収入	支出	差引	
収益的収支	26億3795万円	26億6065万円	△ 2270万円	
資本的収支	2億 136万円	3億 486万円	△1億 350万円	

平成25年度決算状況
一般会計の決算状況は、前年度に比べ歳入歳出ともに約20億円の増額となりました。主な要因は、五戸小学校校舎や体育館などの改築によるものです。

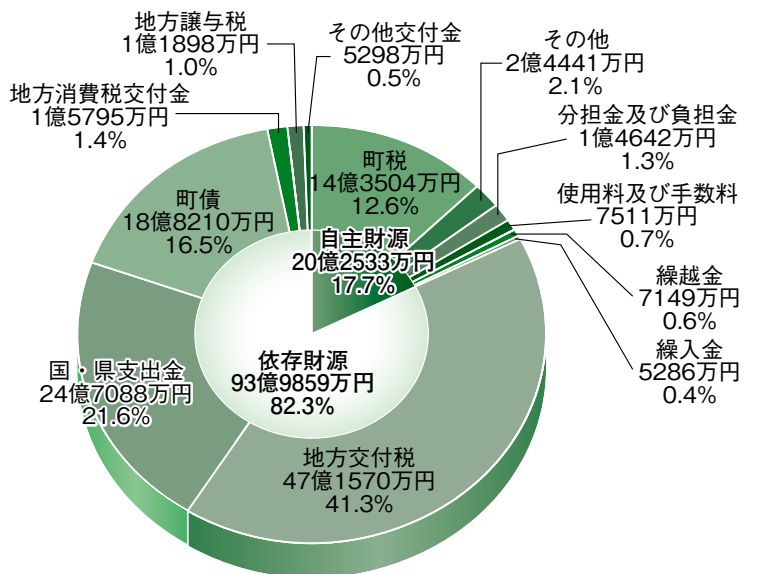
使用料などは17・7%となっており、町財政の多くが国や県からのお金(交付税・支出金・交付金と借金(町債)に頼っています。ただし、人件費や公債費(借金返済)などの義務的経費は、歳出全体の31・7%で、前年度に比べ1億771万円の減額となっています。

一般会計決算

歳出



歳入



町税等の未収金の状況

区 分	25年度末	24年度末	増減額
町税*	1億4918万円	1億6268万円	△ 1350万円
保育料負担金	151万円	196万円	△ 45万円
五戸台地負担金	1107万円	1553万円	△ 446万円
給食費保護者負担金	231万円	199万円	32万円
ブドク放牧場使用料	71万円	44万円	27万円
町営住宅使用料	130万円	46万円	84万円
土地貸付料	526万円	423万円	103万円
奨学資金償還金	1081万円	1134万円	△ 53万円
後期高齢者医療保険料	946万円	162万円	784万円
国民健康保険税	2億2615万円	2億4503万円	△ 1888万円
介護保険料	421万円	449万円	△ 28万円
下水道受益者負担金・使用料	823万円	772万円	51万円
農業集落排水分担金・使用料	246万円	257万円	△ 11万円
簡易水道使用料	581万円	502万円	79万円
ケーブルテレビ負担金・利用料	64万円	48万円	16万円
合 計	4億3911万円	4億6556万円	△ 2645万円

*町税は、町民税・固定資産税・軽自動車税の合計額
 ※翌年度繰越分及び未還付額は除く

未収金(滞納)総額

4億3911万円

平成25年度末の未収金は、4億3911万円、町税と国民健康保険税で85・5%を占めています。

また、前年度末に比べ2645万円少なくなっていますが、そのほとんどが不納欠損処分によるものです。

不納欠損処分とは

滞納者が死亡し相続人もいない、行方不明などの理由で滞納分の徴収ができなくなった場合、その金額を消滅させること。

町債(借金)の状況

会 計 名	25年度末
一般会計	110億4588万円
下水道事業特別会計	28億1813万円
農業集落排水処理施設事業特別会計	9億4117万円
簡易水道事業特別会計	2億6416万円
五戸町病院事業会計	36億9345万円
合 計	187億6279万円

町民一人当たり

借金100万円(24年度97万円)

貯金16万円(24年度13万円)

町財政の借金である町債合計は、187億6279万円、前年度に比べて3億2646万円増額となりました。

一方、貯金である基金合計は、31億2583万円、前年度に比べて6億4483万円増加となりました。

基金(積立金)の状況

基金名	25年度末	基金名	25年度末
財政調整基金	11億5210万円	肉用牛一貫経営支援基金	1005万円
減債基金	4億2898万円	地域振興基金	10億7354万円
土地開発基金	1億4561万円	高齢者等肉用牛特別導入事業基金	415万円
泉山教育振興基金	57万円	過疎地域自立促進特別事業基金	3500万円
木村秀政教育振興基金	182万円	国民健康保険特別会計財政調整基金	1億 381万円
公共施設等整備基金	41万円	国民健康保険高額療養費貸付基金	508万円
まちづくり特別事業基金	752万円	介護給付費準備基金	4837万円
地域福祉基金	90万円	下水道整備基金	2531万円
江渡恭助人材育成基金	144万円	ケーブルテレビ事業基金	2439万円
人材育成基金	5668万円	合 計	31億2583万円

※現金・貸付金の額(動産・不動産は含まない)

決算特別委員会の主な質疑

決算特別委員会は、議員全員で構成しています。

委員会での一部を要約して掲載しています。

一般会計

不納欠損額の内訳は

問川崎委員 町税の不納欠損額が1473万4587円あるが、内訳は。
答佐々木税務課長 内訳は次のとおり。ただし、件数は期別毎の件数であり、滞納者数ではない。

不納欠損	件数	金額
個人町民税	376件	6,002,917円
法人町民税	2件	115,000円
固定資産税	743件	7,985,670円
軽自動車税	166件	631,000円

町税増額の理由は

問三浦(専)委員 町税が平成24年度に比べ1.2%増額になっているが、その理由は。

ただし、軽自動車税だけが下がっているが、その理由は。

答佐々木税務課長 個人町民税は、前年度に比べ農業が1.35倍増えており、要因は、主要作物の値段がよくなった。営業は1.13倍の増加。分離所得(株式等の配当)も増となり、徐々に景気回復傾向にあったものと思われる。譲渡所得は1.29倍。法人町民税は、ほぼ横ばい。

固定資産税は、新しい家屋・建物は翌年度課税標準額がアップになる。たばこ税は、平成25年4月1日から税率が変更となり、町の取り分が増えた。また、本数で30万本強増えた。
 ※町の増額は千本当たり644円(旧3級品は305円)。
 軽自動車税は、廃車や所有権移動などでたまたま減になったものと思われる。

収入未済額の内訳は

問三浦(専)委員 負担金に収入未済額があるが内訳は。

答小村農林課長 五戸台土地改良事業費負担金は、滞納繰越分13人・106万8887円。

答佐々木福祉保健課長 保育所入所児童保護者負担金は、25年度分11人・42万3200円、滞納繰越分28人・108万4320円。

答畑山教育課長 給食費保護者負担金は、滞納繰越分25人・196万7681円。

空き家対策業務委託の結果は

問三浦(俊)委員 空き家情報抽出・転記作業業務委託の内容は。

また、その結果は。

答倉橋総務課長 五戸町の空き家実態調査の基礎資料とするため、株式会社センリンに住宅地図調

査員の判断による空き家情報を住宅地図帳に転記する作業を委託した。空き家件数は194件。



青年就農給付金の内容は

問高山委員 青年就農給付金(経営開始型)1200万円の内容は。

答小村農林課長 夫婦2組と個人5人に給付。

除雪方法の見直しを

問若宮委員 2月の大雪時に道路が混乱したが、町で主要路線(国道・県道・町道)を除雪し、後日、国や県と除雪費を精算することはできないのか。

答山下建設課長 国道・県道・町道の重複部分の除雪は申し合わせ事項があるが、町道の除雪だけでもいっぱいである。

給食に五戸産のものを

問三浦(専)委員 給食賄材料の五戸産の品目と何%位占めているのか。

答畑山教育課長 米、野菜などを利用している。賄材料費7316万円のうち地産地消として約150万円の予算がある。



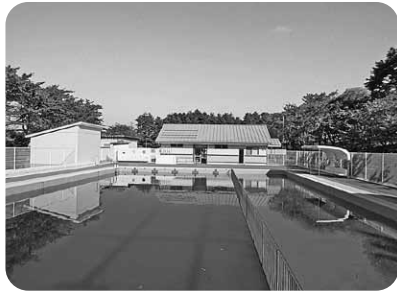
※25年度実績のうち、五戸町産の食材で760万円と青森県産の食材で2713万円、合計3479万円分を支出している。

五戸小学校の近くに 学校プールを

問川崎委員 統合したこともあり、五戸小学校の敷地内か学校の近くにプールが必要と思うが。

答畑山教育課長 以前は近くにあったが、改築するための場所を検討した結果、現在のひばり野公園内が最適と判断して建築した。

新たに建設することは現在考えていない。



学校給食用パン箱

問三浦(後)委員 パン箱を購入したのは新規購入か更新か。

答畑山教育課長 これまで使っていたものが古くなったための更新で、五戸小学校と五戸中学校分で1箱1万円(税抜)を23箱購入。



公債費利子の利率は

問川崎委員 公債費の償還利子の利率は。

答倉橋総務課長 1・1%。

後期高齢者医療 特別会計

支援システムの説明を

問沢田委員 後期高齢者医療支援システムの説明を。

答中川原住民課長 転入・転出・死亡等の管理をしている住民基本台帳システムと広域連合の被扶養者名簿を突合せ、毎日、広域連合に被保険者の情報を提供するシステム。



病院事業会計

他会計補助金の説明を

問川村委員 医業外収益の他会計補助金が12・5%の減額と説明を受けたが、具体的に何に使っているのか。

答服部総合病院事務局長 医師確保対策として八戸市立市民病院へ負担金を支払うなどに使用。

接 遇 対 策 は

問川村委員 五戸総合病院の看護師の評判がよくないと聞く。患者に対する態度をしっかりと研修・勉強してほしい。

答服部総合病院事務局長 接遇に関しては病院内で法定研修として年に2・3回全職員を対象に研修を実施しているが、苦情はある。総看護師長とも相談しながら研修内容について考えていきたい。

問三浦(後)委員 総務課で予算を取って研修を

施しているが、病院の職員は一緒にやっていないのか。

答倉橋総務課長 役場の研修に病院職員は対象としていない。行政職については今後検討する。

他施設との連携は

問三浦(専)委員 地域の医療機関や福祉施設との連携を強化するとの説明だったが具体的に説明を。

答服部総合病院事務局長 今年4月から地域医療連携室を立ち上げ看護師2人、社会福祉士1人を配置し、福祉施設や他病院との連携を行っている。



無料クーポン券の状況は

問尾形委員 町のがん検診等の無料クーポンは八戸市と同じタイミングでやっているのか。

答佐々木福祉保健課長 特定健診のほかにがん検診にも色々あるが、5歳刻みのクーポンや子宮頸がん検診は20歳から実施している。事業は八戸市と同じであるが、全く同じであるかは確認していない。

決算特別委員会の 審査結果

全員賛成で認定

五戸町は健全な財政状況です

平成25年度決算に基づく財政の健全化判断比率の結果

	①実質赤字比率 主に一般会計で どれくらいの赤字 があるか %	②連結実質赤字比率 町全体(一般会計、 特別会計、病院事業 会計)でどれくらいの 赤字があるか %	③実質公債比率 借金の返済にどれ くらい支払っているか (3カ年平均) %	④将来負担比率 将来一般会計から 負担されると想定さ れる金額がどれくらい 見込まれるか
五戸町	—	—	16.1	66.3
早期健全化基準	14.26以上	19.26以上	25.0以上	350.0以上
財政再生基準	20.00以上	30.00以上	35.0以上	

※赤字がない場合、比率が算定されないため「—」を記載。

早期健全化基準の基準値を超えた場合、財政健全化団体として自主的・計画的な財政の健全化が求められる。また、さらに悪化すると財政再生基準で審査される。

- ①② すべての会計で赤字はありませんでした。
- ③ 前年度に比べ1.9ポイント減少。平成20年度の24.6%をピークに年々減少しています。
- ④ 前年度に比べ15.0ポイント減少。

<p>不採択</p> <p>常任委員会の審査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 垂直離着陸機MV22 オスプレイの配備撤回、低空飛行禁止を求める陳情書 	<p>陳情 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情 	<p>請願 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 五戸町中心商店街における電線地中化に関する請願書
<p>審議の結果</p> <p>全員の賛成で可決</p>	<p>町長提出案件</p> <p>条例の制定 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 五戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 ● 五戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 ● 五戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 	<p>議会提出案件</p> <p>意見書の提出 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 軽度外傷性脳損傷に関する周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書
<p>審議の結果</p> <p>全員の賛成で可決</p>	<p>審議の結果</p> <p>全員の賛成で可決</p>	<p>工事請負契約の一部変更 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 五戸小学校外構工事 <p>変更後契約額(税込) 8409万6360円 370万7640円減額</p> <p>工事請負契約の締結 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 倉石地区防災行政無線同報系デジタル化更新工事 <p>契約相手方 パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズカンパニー東北社</p> <p>契約額(税込) 1億9548万円</p>

病院事業会計に 2億1927万6千円を繰入

補正予算 8件

● 一般会計補正予算(第2号)

- ・予算総額 92億4280万3千円
- ・補正額 3億1326万増額

主な増額

- ・病院事業会計負担金 2億1927万6千円
- ・商店街まちづくり補助金 1248万円

● 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 4億4069万6千円
- ・補正額 129万6千円増額

主な増額

- ・後期高齢者医療支援システム改修業務委託料 129万6千円

● 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 25億6101万5千円
- ・補正額 1089万9千円増額

主な増額

- ・国保給付・資格システム改修業務委託料 1058万6千円
- ・療養給付費交付金返還金 734万5千円

● 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 2億1864万8千円

● 簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 1億686万6千円
- ・補正額 324万円増額

主な増額

- ・介護保険システム改修業務委託料 324万円

● 下水道事業特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 4億7150万6千円
- ・補正額 56万6千円増額

主な内容

- ・一般会計からの繰入金 2億1764万円増額
- ・資本的収入 2億3754万5千円
- ・資本的支出 4億3459万円

● 農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第1号)

- ・予算総額 1億5637万4千円
- ・補正額 580万7千円増額

主な増額

- ・最適整備構想策定業務委託料 510万円

報告 4件

- 平成25年度青森県新産業都市建設事業団の決算
- 継続費精算報告

- ・五戸小学校改築事業完了総額 22億2960万2550円

● 平成25年度決算に基づく財政の健全化判断比率

- 平成25年度公営企業決算に基づく経営の資金不足比率

報告に審議はありません。

人事 2件

● 人権擁護委員の推薦

◎ 大久保 與一 氏 (65歳)



(65歳)

五戸町大字扇田字家ノ表
主な職歴

- ・五戸町消防団分団長
- ・民生委員
- ・固定資産評価審査委員 (6期)

審議の結果

全員賛成で同意

総務課長

● 農業
人権擁護委員(1期)
審議の結果

全員賛成で同意

● 固定資産評価審査委員の選任

◎ 石ヶ森 幹雄 氏 (66歳)



(66歳)

審議の結果

全員賛成で可決

主な職歴

- 五戸町大字切谷内字大森
- ・五戸町職員
- 地域振興課長
- 企画振興課
- まちづくり推進室長



尾形 裕之 議員

教育視察をどう活かす

教育長 家庭学習と 基本的な生活習慣を充実

質問

①五戸町の教育委員は、本年度学力日本一の秋田県東成瀬村を視察したが、町の教育に生かす点は何か。

②旧豊間内小学校校舎を町の史料館にする予定だが、世界で初めての水族館プロデューサー中村元氏の意見を求めているのか。

高橋教育長答弁

①家庭学習の時間や内容が充実していること、基本的な生活習慣がきちんとしている点が五戸町の教育と違う。

今後、家庭学習の習慣を身につけさせること、基本的な生活習慣の育成を充実させること、わかる授業の充実を図ることを推進していきたい。

自分の意見を堂々と言え
る教育をしていくべき。

高橋教育長答弁

頑張ってください。

どうする

消滅可能性都市

町長 八戸市を中心に 広域圏で検討

質問

日本創成会議によると、五戸町は消滅可能性都市に該当するが、町長はどのように考えているか。

二浦町長答弁

現在、八戸圏域定住自立圏の取り組みを活用しているが、平成28年度から八戸市を中心とした地方中枢拠点都市計画が始まるので、その中で検討していきたい。

生き生き活動 できる環境を

町長 同感である

質問

短命県返上のために、出汁を使った料理・ばおるくんのグッズ作り・日本一高い米の作り方など町に住んでいる人がもつと町を好きになり、生き生き活動することを考えていくべきでは。

二浦町長答弁

同感である。現在進めている総合振興計画の中に、そのような政策を盛り込んで、町民が生涯を通じて健康で生活できる環境を目指す。

五戸まつりに 改革を

町長 実行委員会 協議・検討

質問

五戸まつりの山車運行について、以下の点を実行委員会でも考えていただきたい。

- ①総合最優秀賞が2チームあること
- ②町長賞・議長賞・商工会長賞など色々な賞があってもいいのでは
- ③けんか太鼓の運行のスムーズ化
- ④川内地区で山車を参加させる時には予算を付けるべき。

二浦町長答弁

安全運行を第一に、工夫して実行委員会の方で検討してもらいたい。川内地区からの要望があれば、実行委員会でも協議することになる。

来年度の町長選に立候補するのか

町長 いずれ結論を出すのが現在検討中

一般質問



柏田 雅俊 議員

現在の特養申込者は何人が

町長 地域密着型特養待機者は73名



地域密着型特別養護老人ホーム「ひだまり」

質問

6月の一般質問の時点では、真に入所が必要と思われる45人の特養待機者のうち「素心苑」に8人の申込みがあったとのことであったが、その後入所者が増えているのか。なお、入所できなかった、あるいは、事情により申込みをしなかった人は現在在宅なのか、または、既に他の施設に入所しているのか。その実態と併せて現在特養申込者は何人いるのか。

三浦町長答弁

現在、真に入所が必要な37人のうち1人の申込みを受けているが、満床のため待機となっている。

また、「素心苑」に申込みしなかった37人のうち8人は他の特養に入所されたが、残り29人は有料老人ホームや居宅で待機している。

なお、地域密着型特別養護老人ホームの待機者は、「ひだまり」64人、「素心苑」41人の合計105人であるが、両方に申込みをしている人が32人いる。

質問

るので、実際は73人が待機となっている。

特養待機者解消の一環として、国では平成27年度から特別養護老人ホームの新規入所者を原則要介護度3以上とし、中重度の要介護高齢者を支える施設としての機能に重点化を図るとしているが、「ひだまり」と「素心苑」の入所者それぞれの介護度別の内訳は。

三浦町長答弁

「ひだまり」は、要介護度1が0人、2が4人、3が4人、4が10人、5が11人で平均介護度は4.0。

「素心苑」は要介護度1が2人、2が3人、3が6人、4が6人、5が12人で平均介護度は3.8となっている。

質問

仮に第6期介護保険事業計画に地域密着型特別養護老人ホームを1つ増やすとなれば、介護保険料の基準額ほどの程度になるのか。

三浦町長答弁

大まかな数値ではあるが、介護保険料基準額は月額で約2000円程度、年額では24000円程度が必要と見込まれる。



地域密着型特別養護老人ホーム「素心苑」

「地域密着型特別養護老人ホーム」とは
・入所定員が29人以下
・五戸町の住民だけが入所できる
・町に運営管理や指導などを行う権限があるなどの要件があります。

人口減少対策は

町長 2つのプロジェクトを実施



中川原賢治 議員



上市川団地 残り9区画(平成26年9月末現在)

質問

- ① 町長は今まで人口減少にどのような施策を行い、その結果は。
- ② 企業誘致など働く場所の対策は。
- ③ 五戸町での大きな職場である役場、その職員採用方法を見直すつもりはないのか。

二浦町長答弁

①人口減少対策として、ベッドタウン推進プロジ

エクトと低保育料推進プロジェクトを実施。ベッドタウン推進プロジェクトは、上市川地区に48区画の住宅地を造成し、25年度末で34区画を販売した。若年世代が多く入居した効果により、児童数増加、固定資産税や住民税の増収にも寄与している。低保育料推進プロジェクトは、平成19年度から

保育料を国の基準額から半額程度に引き下げている。

この結果、子供の人口減少は続いているが、入所児童数は横ばいからやや増加傾向にあり、保育料の半額化は今後も継続していきたい。

②雇用の場の確保の対策として、五戸町企業立地推進条例の制定の施策を行い、企業進出時における他自治体との差別化を図っている。

③職員採用は上級職員に重点が置かれている状況にあるが、近年、上級土木職員の募集をしても応募者がいない状況にもあり、今後、初級での募集も検討していきたい。

また、地元枠として住居要件を設けることは、受験資格を有する全ての者に対して平等、公平の条件を損なうことから、そのような条件を設けることはできない。

高齢者を見守る

システムが必要

町長 自宅訪問や

緊急通報装置を設置

質問

少子高齢化が進んでおり、独居老人も増えており、見守るシステムも必要ではないのか。

また、空き家も増えており、その対策はどうするのか。

二浦町長答弁

作ができる緊急通報装置を給付し、急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切に対応している。空き家対策は、早期に管理条例策定が求められるが、まだ未策定となっている。国の動向を見据えながら、今年度中の条例策定に向けて進めていきたい。

町では地域支援事業を活用し、ひとり暮らし高齢者や高齢者だけの世帯を対象に、自宅訪問による生活状況把握のほか、五戸町社会福祉協議会に委託して、ほのぼのの交流事業による近所の住民同士での見守り、緊急通報体制等整備事業による福祉安心電話サービスを提供し、日常生活に不安のあるひとり暮らしの高齢者等に、ボタン1つで操



根森 隆雄 議員

移住者誘致の取り組みは

町長 地域おこし協力隊を活用

質問

町の活性化には「若者」「よそ者」「ばか者」が必要であると言われる。それには移住者の誘致が大変重要である。

また、Uターンについては、若者だけでなく、仕事をリタイヤした方々への働きかけも大切だと思ふ。60歳でも立派な戦力です。

町ではこれらについての取り組みはなされているのか。
また、今後についての方針は。

三浦町長答弁

移住者誘致への取り組みとしては、首都圏の方々が移住者情報として利用している有楽町の「青森暮らしサポーター」の活用のほか、地域おこし協力隊受け入れ及び集落支援員設置予定の自治体職員向け研修会に職員を派遣し勉強させており、「地域おこし協力隊」等の制度を活用し取り組んでいきたい。

また、「ふるさと納税」を通じ、将来の移住候補地としてのきめ細かい情報発信を行っていきたい。

地域おこし協力隊とは「都会を離れて暮らしたい」「地域おこしに関わりたい」などを考えている都市部の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の充実・強化を図る取り組みです。
町は農作業支援、通院・買物のサポート、地場産品の開発・販売

など活動内容や条件、待遇などを定め、協力隊の募集をします。
希望する隊員には町が委嘱をし、住民票の移動をして生活・活動していただきます。
期間は、概ね1年以上最長3年で、この間は、国から隊員一人につき最高400万円の支給があります。

医師養成に特別奨励金制度の新設を

町長 前向きに取り組む

質問

総合病院では長年医師不足で医師確保が大変苦労している。そこで、医師を自前で養成してはどうか。

費用の問題で医学部進学を断念している生徒に対し、入学金・授業料等に手厚い特別奨励金を支給してはどうか。

一人前の医師になるには数千万円の費用と10年もの年月を必要とするが、今始めなければいつまでたっても現状は改善されない。

三浦町長答弁

青森県内で医師確保対策として医学生に対する奨励金を実施している自治体病院は6カ所ある。五戸総合病院は医師不足の状態であり、10年後、20年後を見据えて医師を養成し、地元に貢献したいと思う医師を確保するため、制度の制定に向けて前向きに取り組んでいきたい。



応援医師による診療(五戸総合病院皮膚科)

盗難事件の犯人は捕まったのか



川村 浩昭 議員

町長 いまだ検挙にならず

質問

①夢の森ハイランドで平成21年12月13日から14日未明に起こった盗難事件から5年になろうとしているが、その後、どのようになっているのか。
また、どのように感じているのか。

②夢の森ハイランドの運営について、町民から、どうするんだという声が多く聞かれる。
町民の負託に応えるために、どのように考え、指導しようとしているのか。

三浦町長答弁

①五戸警察署に問い合わせたところ、いまだ検挙に至っていないが、捜査は継続中であるとのこと。
捜査状況については、「捜査に支障を来すおそれがあるので差し控えさせていただきます。」との回答であった。
②夢の森ハイランドは、紅玉を初め地域の物産を加工し、町の特産品として地域内外へ販売し、地

域の知名度と農業収益を向上させることを目的に運営されているものと考えている。

現在、夢の森ハイランドは、指定管理により株式会社倉石地域振興公社が運営している。

今後においても売れる商品づくりを目指し、施設の適正な運営を確保し、指定管理により効率の良い施設の管理をしていただきたいと思っ

質問

町としてどのように望むか、どのようにしたら活性化できるか、というような、町と公社との話し合いやプロジェクトチームをつくり進める気がないので。
今どういう状態にあるのか。

三浦町長答弁

いろいろ商品開発はしているが、りんごジュース以上のヒット商品はまだ出ていない。努力はし

ているが、なかなか安定的な経営体質になっていないのが事実である。
しかし、ただ単に、黒字が出せないような会社だったら、もうやめてしまえというような短絡的な発想ではいけないと思っ

株式会社倉石地域振興公社の社長は、五戸町長三浦正名であるが、議会では社長としての考えを述べることはできないため、指定管理を委託している町長としての立場で発言しています。



りんごジュース、倉石牛コロッケ、アイスクリームなどを販売



高山 浩司 議員

AEDの設置場所マップを作成すべき

町長 マップの作成を考える

AED設置施設	
五戸町役場	五戸中学校
川内支所	川内中学校
浅田支所	倉石中学校
倉石支所	五戸高等学校
町立公民館	五戸警察署
町立図書館	東北メディカル学院
倉石温泉	にこにこプラザ五戸
五戸ドーム	田中医院
ひばり野スポーツ交流センター	小村歯科医院
倉石スポーツセンター	五戸町消防団第3分団(新町)
五戸小学校	五戸町消防団第17分団(石呑)
切谷内小学校	五戸町消防団第20分団(豊川)
上市川小学校	五戸町消防団倉石4分団(又重上)
倉石小学校	

質問

元気な人でも突然、心臓発作を起こして亡くなる「心臓突然死」は、年間7万人に上ると言われている。誰にでも突然起こりうるこのような心疾患には、AEDの有効性が認識され、かなり普及してきた。

厚生労働科学研究によれば、平成24年12月現在、わが国のAED販売累計台数は、44万7818台ということである。

現在、五戸町にAEDが設置されている場所は、何箇所あるのか。

また、設置場所を示すマップのようなものはあるのか。

三浦町長答弁

設置場所は、県及び民間の6カ所を含め27カ所、30機の設置となっている。設置場所のマップは作成しておらず、町のホームページ上に設置施設のリストを公表している。

質問

最低でも全公共施設にAEDが設置されるべきだと思うが、リストには倉石温泉が入っていないかったようだが。

倉橋総務課長答弁

廃校になった旧又重小学校のAEDを、先般、倉石温泉へ移管した。これで、全ての公共施設へのAEDの設置が完了したと考えている。

質問

AEDの設置施設のリストも重要だが、具体的な場所を示すマップが必要であると思うが。

倉橋総務課長答弁

簡易なものになると思うが、マップを作成したかと考えている。

AEDとは

自動体外式除細動器のことで、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

五戸国際ミュージックフェスティバルの継続を

町長 主催者がいれば

協力する

質問

五戸国際ミュージックフェスティバルは、7月で任期を終えたALTのマイケルとディビッドが、第二のふるさとと称する五戸町のために、何か恩返しをしたいという思いで、国際色豊かな音楽と食文化を融合した昨年から始まったイベントである。

三浦町長答弁

既に2人がALTの任期を終え五戸町を離れているので、現時点では無理と考えている。

しかし、彼らがこれまで通りイベントを準備した上で来町したい、あるいは、後輩のALTが引き継いでイベントを行いたいというのであれば、町としても協力したいと考えている。

ふたりの人脈で全国から集めたアーティスト達は、ダンス、ロック、日本民謡、Jポップなど、幅広いジャンルで会場を築かせてくれた。第1回目の来場者は約500人、第2回目は雨にも関わらず来場者は約800人ということ、このイベントの認知度は

常任委員会 所管事務調査

地方発送承ります

総務常任委員会

10月15日実施

調査の内容

○指定管理の状況

- ・倉石温泉
 - ・倉石ふれあい体験の郷
 - ・夢の森ハイランド
- 指定管理の現状を現
地調査



夢の森ハイランドの現状を確認

各施設の現地調査を行い、管理している担当者等から現在の状況について説明を受けました。

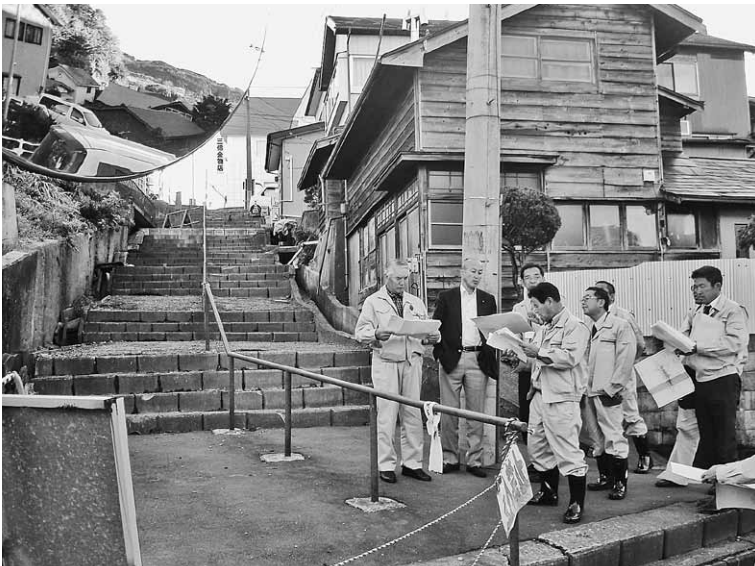
経済常任委員会

10月15日実施

調査の内容

○地域用水環境整備事業
(魚道整備)

- ・蛭川頭首工
 - ・神明川原頭首工
 - ・中川原頭首工
- 工事の概要と進捗状
況の現地調査



盛立地区(西塔坂)の状況を確認

どうなる盛立地区

○高田橋
上市川地区の状況調査
○県道五戸六戸線災害防
除事業(盛立地区)

盛立地区の現状を現
地調査
○中心商店街街路灯
街路灯の現地調査
現地調査を行い、役
場担当課職員から説明
を受けました。

民生常任委員会

10月15日実施

調査の内容

○十和田地域広域事務組
合一般廃棄物処理施設
の管理・運営状況

- ・一般廃棄物処理施設
- ・家庭ごみの出し方、
直接搬入に関する周
知啓発状況



一般廃棄物処理施設を視察

五戸町の廃棄物の状況について役場担当課職員から説明を受けました。
また、一般廃棄物処理施設の担当職員から広域の廃棄物の状況について説明を受け、施設の視察を行いました。

町民一人当たり222kgを排出

議員活動報告

町村議会広報研修会

平成26年8月28日、青森市にて議会広報を作成するための研修会が開催され、広報常任委員4人が出席しました。

講演

(1)「議会広報の基本と編集技術」

(2)町村議会広報のクリニック
講師

広報・編集コンサルタント

芳野 政明 氏



五戸地区議会議員協議会研修会

平成26年9月26日、南部町にて五戸町議会議員と新郷村議会議員で構成されている五戸地区議会議員の研修会が開催され、五戸町議会議員は13人が出席しました。

講演

「南部町の企業誘致について」
講師

多摩川精機(株)取締役本部長

八戸事業所長

塚平 守 氏

南部町商工観光課

総括主査

小村 良信 氏



第15回定住自立圏の形成に関する勉強会

平成26年10月10日、三戸町にて八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟及び八戸市主催による勉強会(視察会)と講演会が開催され、五戸町議会議員は7人が参加しました。

勉強会 視察会

・小中一貫三戸学園視察

講演会

「定住自立圏構想の推進等地域力創造施策について」

総務省 自治行政局

地域力創造グループ

地域自立応援課長

佐藤 啓太郎 氏

・11ぴきのねこのまちづくりについて
三戸町総務課
まちづくり推進室

山口 航生 氏



三戸町の事業説明

・三戸町の小中一貫教育について

三戸町教育委員会

馬場 幸治 氏



※この勉強会は、平成21年度から八戸圏域8市町村の持ち回りで、年3回実施しています。

三戸郡町村議会議員研修会

平成26年10月21日、新郷村にて三戸郡町村議会議員研修会が開催され、五戸町議会議員は15人が参加しました。

講演

「攻めの農林水産業」について
青森県知事

三村 申吾 氏



第3回 議会報告会 開催のお知らせ

下記の日程・会場で開催します。時間は90分程度を予定しております。
いずれの会場でも参加できますので、ご都合のよい会場へおいでください。

開催日時	A班	B班	C班
11月26日(水) 午後6時30分から	町立公民館	蛸川公会堂	豊間内コミュニティセンター
11月27日(木) 午後6時30分から	瑞穂館	浅水活性化センター	倉石コミュニティセンター
議員班構成	根 森 隆 雄	和 田 寛 司	大 沢 博
	尾 形 裕 之	大久保 均	高 山 浩 司
	松 山 泰 治	若 宮 佳 一	鈴 木 繁 盛
	沢 田 良 一	川 村 浩 昭	川 崎 七 保
	中川原 賢 治	古 田 陸 夫	三 浦 専治郎
	柏 田 雅 俊	中 里 公志郎	三 浦 俊 哉

報告会の 内 容

- ・議会からの報告 平成25年度決算、平成26年度予算、議会の状況
- ・参加者の皆さんから議会に対するご質問、ご意見、ご要望をお聞きます

当日は、本誌をご持参ください。

たくさんのご参加をお待ちしております。

編集後記

秋の夜、ふと思うことがある。

世界のどこかで戦争・内戦・テロで人が殺し合いをしている中、日本は平和な国だと実感しながらも、自然災害において甚大な被害に自然の驚異を感じているところ

です。
日本の小さな町、五戸町は自然災害も少なく、住みやすい町に生まれたことに感謝したいと思えます。

幸せは人によって違し、何をもって幸せなのか人それぞれ違うと思うが、一つ言えることは、自分を愛し、相手を尊重し、和をもって生きることだと思っています。

町民一人一人が住みやすく、幸せを実感できる五戸町を目指し、その幸せが日本中に伝わり、さらに世界中に幸せが広がることを心より願っています。

委員 松山 泰治

議会を傍聴してみませんか

12月定例会は12月4日開会予定です。
詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」、
五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の広報は、
平成27年2月
発行予定です。

委員 委員長 根 隆 雄
副委員長 高 山 浩 司
委員 若 宮 佳 一
委員 松 山 泰 治
委員 沢 田 良 一
委員 柏 田 雅 俊
委員 三 浦 俊 哉

広報常任委員会